



# フォルトウナ通信

➡ FORTUNA AKTUELL - Japanese Version



**アウエで今季初のアウェー勝利!**

➡ ERSTER AUSWÄRTSSIEG DER NEUEN SAISON IN AUE!

**2017/18 選手年鑑**

➡ DER KADER DER SAISON 2017/18

**トレーニングキャンプ/ シーズンオープンデー**

➡ TRAININGSLAGER / SAISONERÖFFNUNG

**U23新加入選手インタビュー  
三宅海斗**

➡ SPIELERINTERVIEW MIT KAITO MIYAKE





premiumPARTNER

PROXES Sport

SURPRISING  
THE WORLD

NEU

**PROXES**  
*sport*

この度 Fortuna Düsseldorf とユニ  
フォーム(袖)スポンサー契約を締結  
させて頂いたことを Toyo Tire は誇  
りに思います。

[www.toyo.de](http://www.toyo.de)



ToyoTireDeutschland

**TOYO TIRES**  
*driven to perform*

# 育成年代の試合も観に来てください。

## モンテディオ山形ユースアカデミー所属・JFA/Jリーグ協働プログラム研修コーチ

Montedio Yamagata Nachwuchstrainer, Ryota Nakamura

モンテディオ山形所属の中村亮太です。昨年まで私は、育成コーチとしてモンテディオ山形U15チームを担当していましたが、今年は2月から12月までの間、JJP(JFA/Jリーグ協働プログラム)の取り組みの一環で、フォルトゥナ・デュッセルドルフで指導者としての研修をさせていただいております。最初の半年はU17チームに、そして7月からはU19チームに帯同し、ここでの研修は早くも6ヶ月になりました。

サッカーは、全世界においてめまぐるしい発展を遂げています。その中でドイツ代表は、先日のコンフェデレーションズカップ、そしてU21欧州選手権でも優勝を飾りました。今現在、ドイツサッカーが世界の最先端であることは誰も疑いません。世界の最先端であるドイツが、実際にどのような取り組みを行っ

ているのか、これからどのように変遷していくか。それを見据えて日本のサッカー界において、特に未来を担う育成年代ではどうあるべきかを、日々フォルトゥナで学んでいます。やがて日本でもドイツのように、更にはそれ以上に、サッカーの社会的な価値が高まることを、私は夢見ています。そのためにここで経験したことを活かして、日本の次世代を担う選手育成に携わっていきたくと思っています。

そのフォルトゥナは現在、自クラブで若い選手を育て、トップチームで活躍させることに、クラブ全体で大きく力を注いでいます。育成年代の試合を是非観に来てください。そこには日本人の選手も所属しています。目の前で見た選手が、近い将来フォルトゥナのトップチーム、更には日本代表やドイツ代表、そ



れぞれの国の代表として、ワールドカップで活躍する日が来るでしょう。サッカーが皆さんの生活の一部になる事は、私にとってこの上ない喜びです。



### Impressum



**Herausgeber 発行元:**  
Fortuna Düsseldorf 1895 e.V.  
Flinger Broich 87  
40235 Düsseldorf

**Leitung 情報管理:**  
Kai Niemann (medien@f95.de)

**Chefredaktion 編集長:**  
Gengo Seta (japandesk@f95.de)

**Fotos 写真:**  
Christof Wolff

**Layout レイアウト:**  
Christian Lewandowski  
(www.derlewan.de)

**Druck 印刷:**  
Clasen GmbH



# ブンデスリーガ2部 2017/18 分布

**4節/21節**  
**SV Sandhausen**

節	前半	後半	今節の順位
4.	□:□	□:□	□
21.	□:□	□:□	□

**5節/22節**  
**Union Berlin**

節	前半	後半	今節の順位
5.	□:□	□:□	□
22.	□:□	□:□	□

**6節/23節**  
**SpVgg Greuther Fürth**

節	前半	後半	今節の順位
6.	□:□	□:□	□
23.	□:□	□:□	□

**7節/24節**  
**Jahn Regensburg**

節	前半	後半	今節の順位
7.	□:□	□:□	□
24.	□:□	□:□	□

**8節/25節**  
**FC St. Pauli**

節	前半	後半	今節の順位
8.	□:□	□:□	□
25.	□:□	□:□	□

**3節/20節**  
**1. FC Kaiserslautern**

節	前半	後半	今節の順位
3.	□:□	□:□	□
20.	□:□	□:□	□

**9節/26節**  
**MSV Duisburg**

節	前半	後半	今節の順位
9.	□:□	□:□	□
26.	□:□	□:□	□

**10節/27節**  
**DSC Arminia Bielefeld**

節	前半	後半	今節の順位
10.	□:□	□:□	□
27.	□:□	□:□	□

**11節/28節**  
**SV Darmstadt 98**

節	前半	後半	今節の順位
11.	□:□	□:□	□
28.	□:□	□:□	□

**12節/29節**  
**VfL Bochum**

節	前半	後半	今節の順位
12.	□:□	□:□	□
29.	□:□	□:□	□

**2節/19節**  
**Erzgebirge Aue**

節	前半	後半	今節の順位
2.	□:□	□:□	□
19.	□:□	□:□	□

**13節/30節**  
**1. FC Heidenheim**

節	前半	後半	今節の順位
13.	□:□	□:□	□
30.	□:□	□:□	□

**14節/31節**  
**FC Ingolstadt**

節	前半	後半	今節の順位
14.	□:□	□:□	□
31.	□:□	□:□	□

**15節/32節**  
**SG Dynamo Dresden**

節	前半	後半	今節の順位
15.	□:□	□:□	□
32.	□:□	□:□	□

**16節/33節**  
**SV Holstein Kiel**

節	前半	後半	今節の順位
16.	□:□	□:□	□
33.	□:□	□:□	□

**1節/18節**  
**Eintracht Braunschweig**

節	前半	後半	今節の順位
1.	□:□	□:□	□
18.	□:□	□:□	□

**17節/34節**  
**1. FC Nürnberg**

節	前半	後半	今節の順位
17.	□:□	□:□	□
34.	□:□	□:□	□

**18節/35節**  
**1. FC Köln**

節	前半	後半	今節の順位
18.	□:□	□:□	□
35.	□:□	□:□	□

**19節/36節**  
**1. FC Nürnberg**

節	前半	後半	今節の順位
19.	□:□	□:□	□
36.	□:□	□:□	□

**20節/37節**  
**1. FC Nürnberg**

節	前半	後半	今節の順位
20.	□:□	□:□	□
37.	□:□	□:□	□



**デュッセルドルフからの距離**

クラブ	km
MSV Duisburg	28
VfL Bochum	52
Arminia Bielefeld	176
SV Darmstadt 98	236
1. FC Kaiserslautern	281
SV Sandhausen	293
Eintracht Braunschweig	335
FC St. Pauli	403
SpVgg Greuther Fürth	431
1. FC Nürnberg	458
1. FC Heidenheim	488
Holstein Kiel	489
FC Ingolstadt	535
Jahn Regensburg	537
Erzgebirge Aue	543
1. FC Union Berlin	568
Dynamo Dresden	580
合計	6.433

# どのクラブも力が拮抗。

## Alle Clubs auf Augenhöhe

2017/18シーズンのブンデスリーガ2部は、1部リーグからの降格2クラブと3部リーグからの昇格3クラブを含めて、どのクラブも力が拮抗しており、近年稀に見る熾烈な戦いが繰り広げられることが予想される。また1.FCカイザースラウテルンやザンクト・パウリなど伝統クラブとの対戦のほか、MSVデュイスブルクやVfLボーフムのダービーにも注目が集まるシーズンになるだろう。



今シーズン、ブンデスリーガ1部から2部リーグに参入してくる降格クラブは、FCインゴルシュタットとSVダルムシュタットの2つ。2年前の昇格2クラブが再び2部リーグに戻ってくることになるが、1部リーグを経験した多くの選手が残留し、どちらも上位争いをする可能性は十分だ。

一方、3部リーグからはMSVデュイスブルク、ホルシュタイン・キール、ヤーン・レーゲンスブルクの3クラブが昇格を果たしたが、その中でも隣町ダービーとな

るMSVデュイスブルクとの対戦は、VfLボーフムとのダービーと同様、白熱した戦いになることは間違いない。また、近年は昇格クラブが勢いそのままに勝ち星を重ねるといったケースが続いており、キール、レーゲンスブルクの2クラブも、全く侮れる相手ではない。

また、1.FCカイザースラウテルンやザンクト・パウリ、1.FCニュルンベルクやディナモ・ドレスデン、ユニオン・ベルリンなどの伝統クラブとの対戦からも目が離せない。

特に前期に行われるアウエーでのザンクト・パウリ戦(9/23)は、開幕前にすでにチケットが完売になるなど、すでに大きな注目を集めている。さらに昨季、入れ替え戦で惜しくも涙を飲んだイントラハト・ブラウンシュヴァイクも、今年こそはと意気込んでおり、今シーズン通じて上位争いに食い込んでくることは間違いないだろう。これらのライバルクラブを相手に、フリードヘルム・フンケル監督がどのような戦いを見せていくかに注目してほしい。

## 試合日程(前期ホームのみ)

### Der Heimspielplan der Hinrunde 2017/18

節	日時	対戦相手
1	07月31日(金)	Eintracht Braunschweig
3	08月19日(土)	1.FC Kaiserslautern
5	09月10日(日)	Union Berlin
7	09月20日(水)	Jahn Regensburg
9	9月30日-10月02日*	MSV Duisburg
11	10月20-23日*	SV Darmstadt 98
13	11月03-06日*	1.FC Heidenheim
15	11月24-27日*	SG Dynamo Dresden
17	12月08-11日*	1.FC Nürnberg

\*9節以降はまだ正式な日程が決定していないため、詳細はフォルトゥナ日本語HPで確認してください。

フォルトゥナ日本語HP: [japan.f95.de](http://japan.f95.de)





## ノイハウスが値千金の同点ゴール!

### Goldener Treffer von Neuhaus zum Ausgleich!

2017/18シーズンの開幕戦はホームESPRITアリーナにて、昨季3位のアイントラハト・ブラウンシュヴァイクを迎え撃つこととなったフォルトゥナ。25000人を超える観客が訪れたこの試合は、マセル・ゾボトウカの得点でフォルトゥナが先制するも、その後にブラウンシュヴァイクに逆転を許す展開に。それでも残り10分となったところで新加入のフローリアン・ノイハウスが値千金の同点ゴールを決め、試合は2-2でタイムアップとなった。

昨季は3位となり、入れ替え戦の末に惜しくも1部昇格を逃したブラウンシュヴァイクを迎え撃った新シーズンの開幕戦。試合は開始早々から攻勢を仕掛けたフォルトゥナが先制点を奪う。新加入選手として唯一スターティングメンバーに名を連ねたニコ・ギーゼルマンが左サイドからドリブルで仕掛けると、相手ディフェンダー2人の股を抜き、ゴール前へ鋭いクロスを上げる。これをゾボトウカが押し込み、フォルトゥナが幸先よくリードすることに。その後も次々に好機を作るフォルトゥナだったが、一方のブラウンシュヴァイクも徐々にリズムを掴み始めると35分、フリーキックからこぼれ球を押し込まれ、同点に追いつかれてしまう。

同点で折り返した後半も、フォルトゥナが最初のチャンスを得たが、ギーゼルマンの放った直接フリーキックは、惜しくも相手ゴールマウスを捉えきれない。するとここからブラウンシュヴァイクの波状攻撃を受けることに。そして60分、フォルトゥナの左サイドを破られると、そこから逆転を許してしまう。その後も危険なシーンが続いたが、守護神ミハエル・レンジンの好セーブで凌ぎきると、ここからイラス・ベブーが躍動し始める。まずは右サイドを突破し、ロウヴェン・ヘニングスの惜しいヘディングシュートを演出すると(65分)、続いては自らが強烈なミドルシュート(73分)。その3分後にはルーカス・シュミッツのセンタリングに飛び込む

も、どれも得点を奪うには至らない。

それでも攻撃の手を緩めないフォルトゥナは80分、ついにブラウンシュヴァイクの牙城を切り崩すことに。左サイドからハーヴァード・ニールセン、シュミッツと繋がったボールを、最後は20歳のノイハウスが丁寧に流し込み、試合を振り出しに戻すことに成功する。その直後に退場者を出したブラウンシュヴァイクに対し、勢いに乗るフォルトゥナは、86分にニールセンが直接フリーキックで勝ち越しを狙う。しかしその後は相手の体を張ったディフェンスを崩すことはできず、そのまま2-2でタイムアップ。それでも開幕戦で強敵を相手に、貴重な勝ち点1を獲得することとなった。

# アウエで今季初のアウェー勝利!

## Erster Auswärtssieg der neuen Saison in Aue!

ホームでの開幕戦でブラウンシュヴァイクと2-2の同点劇を演じたフォルトゥナは、続く第2節はアウェーでエルツゲビルゲビルゲ・アウエと対戦した。試合はホームで圧倒的な強さを誇る相手に、効果的な攻撃を仕掛けたフォルトゥナが2点を先行すると、その後は堅守を貫き、そのまま零封で勝利を収め、2017/18シーズンの初勝利を挙げることに成功した。

脳震盪のために離脱したキャプテンのオリヴァー・フィンクに続き、試合前のウォーミングアップでニールセンが故障するアクシデントに見舞われたこの一戦は、どちらのチームも慎重な立ち上がりとなる。それでも15分にシュミッツがファーストシュートを放つと、その2分後にもベブーがチャンスを掴むが、どちらも得点には至らない。一方のアウエも31分、40分にシュートを放つも、これはフォルトゥナゴールマウスを外れていく。すると41分、フォ

ルトゥナが均衡を破ることに。カーン・アイハンのフリーキックに走り込んだヘニングスが合わせて豪快に相手ゴールネット揺らし、1点のリードを奪って前半を折り返すこととなった。

後半が再開されると、再びフォルトゥナに歓喜の瞬間が訪れる。48分、相手のフリーキックのこぼれ球を拾いカウンター攻撃を仕掛けると、ドリブルで持ち上がったベブーからジェロム・キーゼヴェッターへと繋いだボールを、最後はゾボトウカが冷静に

流し込み、リードを広げることに成功する。

2点のビハインドを負ったアウエは、そこから猛攻を開始する。しかし、54分、65分、68分と続け様にシュートシーンを作られるも、GKレンジングを中心に身体を張ったディフェンスを見せ、失点は許さない。そして時折鋭いカウンター攻撃で応戦するなど、最後まで集中を切らさず戦い抜いたフォルトゥナは、アウェーで貴重な勝ち点3点を獲得することに成功した。





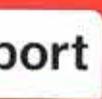
# FORTUNA

SAISON 2017/18



**Hintere Reihe:** Niko Gießelmann, Florian Neuhaus, Ihlas Bebou, Marcel Sobottka, Oliver Adam Bodzek, Jerome Kiesewetter, Anderson Lucoqui, Axel Bellinghausen. **Mittlere Reihe:** Fiedler (Chef-Physiotherapeut), Oliver Paashaus (Teambetreuer), Axel Zehle (Mentalcoach), (Torwarttrainer), Peter Hermann (Co-Trainer), Friedhelm Funkel (Cheftrainer). **Vordere Reihe:** ... sing, Tim Wiesner, Raphael Wolf, Lukas Schmitz, Karlo Igor Majic, Marlon Ritter, Davor L...

# DÜSSELDORF



f95.de



Fink, Kaan Ayhan, MaECKy Ngombo, Emmanuel Iyoha, Andre Hoffmann, Robin Bormuth,  
Reihe: Thomas Gucek (Physiotherapeut), Marcel Verstappen (Physiotherapeut), Carsten  
ach), Philipp Grobelny (Videoanalyst), Robin Sanders (Athletiktrainer), Claus Reitmaier  
Reihe: Özkan Yildirim, Taylan Duman, Julian Schauerte, Justin Toshiki Kinjo, Michael Ren-  
loven

# FORTUNA DÜSSELDORF



1

TOR

Michael Rensing  
→ 14.05.1984



30

TOR

Raphael Wolf  
→ 06.06.1988



38

TOR

Tim Wiesner  
→ 21.11.1996



3

ABW

Andre Hoffmann  
→ 28.02.1993



4

ABW

Julian Schauerte  
→ 02.04.1988



5

ABW

Kaan Ayhan  
→ 10.11.1994



15

ABW

Lukas Schmitz  
→ 13.10.1988



18

ABW

Gökhan Gül  
→ 17.07.1998



23

ABW

Niko Gißelmann  
→ 19.09.1995



32

ABW

Robin Bormuth  
→ 19.09.1995



36

ABW

Anderson Lucoqui  
→ 06.07.1997



6

ABW

Florian Neuhaus  
→ 16.03.1997



7

MIT

Oliver Fink  
→ 06.06.1982



8

MIT

Jerome Kiesewetter  
→ 09.02.1993



9

MIT

Özkan Yıldırım  
→ 10.04.1993



10

MIT

Marlon Ritter  
→ 15.10.1994



11

MIT

Axel Bellinghausen  
→ 17.05.1983



13

MIT

Adam Bodzek  
→ 07.09.1985



24

MIT

Justin Toshiki Kinjo  
→ 22.02.1997



27

MIT

Taylan Duman  
→ 30.07.1997



31

MIT

Marcel Sobottka  
→ 25.04.1994



37

MIT

Ihlas Bebou  
→ 23.04.1994



16

ANG

Håvard Nielsen  
→ 15.07.1993



19

ANG

Davor Lovren  
→ 03.10.1998



20

ANG

Emmanuel Iyoha  
→ 11.10.1997



21

ANG

Emir Kujovic  
→ 22.06.1988



28

ANG

Rouven Hennings  
→ 28.08.1987



35

ANG

Karlo Igor Majic  
→ 03.03.1998



Der 12. Mann - Die Fans  
→ 05.05.1895

# SAISON 2017/18



## トップチームメンバー

### ゴールキーパー

→	1	Michael Rensing	14.05.1984
→	30	Raphael Wolf	06.06.1988
→	38	Tim Wiesner	21.11.1996

### ディフェンダー

→	3	Andre Hoffmann	28.02.1993
→	4	Julian Schauerte	02.04.1988
→	5	Kaan Ayhan	10.11.1994
→	15	Lukas Schmitz	13.10.1988
→	18	Gökhan Gül	17.07.1998
→	23	Niko Gießelmann	26.09.1991
→	32	Robin Bormuth	19.09.1995
→	36	Anderson Lucoqui	06.07.1997

### ミッドフィルダー

→	6	Florian Neuhaus	16.03.1997
→	7	Oliver Fink	06.06.1982
→	8	Jerome Kiesewetter	09.02.1993
→	9	Özkan Yildirim	10.04.1993
→	10	Marlon Ritter	15.10.1994
→	11	Axel Bellinghausen	17.05.1983
→	13	Adam Bodzek	07.09.1985
→	24	Justin Toshiki Kinjo	22.02.1997
→	27	Taylan Duman	30.07.1997
→	31	Marcel Sobottka	25.04.1994
→	37	Ihlas Bebou	23.04.1994

### フォワード

→	16	Havard Nielsen	15.07.1993
→	19	Davor Lovren	03.10.1998
→	20	Emmanuel Iyoha	11.10.1997
→	21	Emir Kujovic	22.06.1988
→	28	Rouwen Hennings	28.08.1987
→	28	Karlo Igor Majic	03.03.1998

### 監督

→		Friedhelm Funkel	10.12.1953
---	--	------------------	------------

### 新加入選手 / 移籍選手

→ **新加入選手:** Niko Gießelmann (Greuther Fürth), Raphael Wolf (Werder Bremen), Davor Lovren (Dinamo Zagreb), Andre Hoffmann (Hannover 96), Rouwen Hennings (FC Burnley), Havard Nielsen (SC Freiburg), Florian Neuhaus (Leihe, Borussia Mönchengladbach), Karlo Igor Majic (eigene Jugend), Emir Kujovic (KAA Gent)

→ **移籍選手:** Kevin Akpoguma (1899 Hoffenheim), Lars Unnerstall (VVV Venlo), Arianit Ferati (Erzgebirge Aue), Kemal Rüzgar (Viktoria Köln), Alexander Madlung, Christian Gartner, Didier Ya Konan, Justin vom Steeg (alle Ziel unbekannt)



## 新戦力らが積極的にアピール。

### Neuzugänge zeigen sich in der Vorbereitung.

6月26日に始動した新チームは、国内での一次キャンプを行ったのち、オーストリアで二次キャンプを実施した。その間にも各ポジションにニューフェイスが加入し、激しいポジション争いを繰り広げられている。

フンケル監督が「ポジション争いは過去にないほど激しいものだ」と認めるほど、新シーズンのポジション争いは激化している。不動の守護神レンジングを脅かすのは、ヴェルダー・ブレーメンから加入したラファエル・ヴォルフ。アカデミー出身のティム・ヴィースナーも怪我から完全復活し、虎視眈々とチャンスを狙っている。

ディフェンス陣では、レフティ어의ニコ・ギーゼルマンが加入したことにより、フォーバックとスリーバックの併用が容易となっただけでなく、左サイドの競争にも拍車をかけている。中盤には若きタレントのダフォア・ロブレン(18歳)のほか、ドイツU20代表のノイハウスがボルシア・メンヘングラッド

バッハからレンタル加入。テストマッチでも類稀なサッカーセンスを見せており、これまでの不動だったメンバーにも、スタメンの保証はなくなった。

さらに前線は、昨季のエース・ヘニングスのライバルとして、ニールセン(ノルウェー代表)とエミル・クヨヴィッチ(スウェーデン代表)という“スカンジナビアコンビ”を補強したが、チーム内でも得点争いが見ものとなりそうだ。早速、開幕前のテストマッチではそれぞれの能力の高さを証明しており、昨季の課題だった得点力不足は、彼らの活躍で払拭されることが期待される。

指揮官も「多くの選択肢があることは監督にとってはありがたいことだ。システムも含めて色々な

可能性を持つことができる」と、このチーム内での競争を歓迎しており、2度のキャンプ中に行われた試合も含めて、多くのテストマッチで様々な選手を起用しながら、今シーズンを戦っていくメンバーを選定していく作業を行ってきた。イングランド1部リーグのブライトン&ホーヴ・アルビオンFCとの一戦では、0-2で敗れたものの、各選手が随所で良いプレーを披露したほか、開幕直前のVfLベンラート戦ではチーム全体で18得点を挙げるなど、多くの選手が躍動した。ロベルト・シェーファー会長が掲げる6位以上という今シーズンの目標を達成するために、このポジション争いは1年間続いていくことになる。



2017/18シーズンオープンデー

# 新シーズン開幕に向けて。



## Generalprobe für den Saisonstart

F95 0-2 SPORTING CHARLEROI

7月22日(土)に毎年恒例のシーズンオープンデー「フォルトゥナトリプル」が、ユースアカデミー施設のあるフリンガー・ブロイヒで開催され、5000人を超えるファンが来場した。同日夕方に行われたスポルティンク・シャルルロワとのテストマッチは0-2で敗れたが、試合後のファンパーティーにも多くのファンが参加するなど、素晴らしい1日となった。



ベルギー1部クラブのスポルティンク・シャルルロワ戦では、前半にフォーバックを試したフンケル監督。デュッセルドルフでは初お披露目となったヘニングスとニールセンのツートップにも期待がかかったが、それぞれ前半に訪れたビッグチャンスは活かすきれない。一方では相手のサイド攻撃に手を焼き、続け様に2失点を許すなど、2点のビハインドで前半を折り返すこととなった。

そこで後半はスリーバックに変更し、より攻撃的なシフトを取ると、後半から投入されたノイハウスが攻撃のリズムを作り始める。そのノイハウスの演出からベブーと新加入のクヨヴィッチがそれぞれシュートチャンスを得るも、惜しくも得点には至らない。その後も良いパフォーマンスを見せ続けたフォルトゥナだったが、残念ながらスコアは動かず、0-2でタイムアップを迎えることとなった。

# ファンとの触れ合いは大盛況。

## Ein freundlicher Tag mit zahlreichen Fans

今年も多くの家族連れで賑わったフォルトゥナシーズンオープンデー。まずは特設ステージの上で恒例の新チーム紹介が行われ、新加入選手たちがそれぞれ個別に挨拶を行なった。またフンケル監督は、これまでのキャンプの総括とともに、新シーズンに向

けての抱負を語った。

その後は選手たちが会場に散らばり、設置された多くの参加型アトラクションをファンらと一緒に楽しみ、さらに彼らは三人ずつ分かれてミニサイン会を開催。積極的に写真撮影などにも応じるなど、ファンとの交流を楽しんだ。

またテストマッチ終了後も「ファンパーティー」と称し、さらに選手らとファンらが接する機会が設けられ、テストマッチを振り返ったり、新シーズンに向けての話をしたりと、非常に有意義な時間を過ごした。新シーズン開幕に向けてたっぴりとエネルギーを充電し、この日はお開きとなった。





## U23チーム新加入



# 三宅海斗

## KAITO MIYAKE

橋本峻弥が所属するU23チームに、新たに日本人選手が加入することが決定した。三宅海斗、19歳。東福岡高校時代にはインターハイ、全国高校サッカー選手権で二冠を達成するなど、輝かしいキャリアを持つサイドアタッカーだ。一度は鹿屋体育大学に進学するも、中退して海外挑戦を選んだ若武者に、その経緯や想いを聞いた。

まずはフォルトウナに来た経緯を教えてください。

(ゲルト・エンゲルス氏の運営する) サッカーライフの紹介でここに来ました。それ以前には3部、4部のクラブの練習に参加しましたが、どこも決まらなくて。ここではテスト生として練習参加を続けて、入団が決まりました。

大学を辞めて海外挑戦を選んだんですね。

(前所属の)鹿屋体育大では、有難いことに1年目から試合に出し

てもらっていました。でも海外では同年代で活躍している選手がたくさんいて。それを考えたら、大学リーグであと3年プレーするより、少しでも早く海外に飛び出すべきだと思ったんです。

デュッセルドルフやフォルトウナ来たときの印象は？

日本人が多い街だということは聞いていたので、もしここに入団できるなら、海外1年目としては有難いなと思っていました。フォルトウナについては正直よくは知らな

かったですが、練習環境などは本当に良いと思いましたね。

契約が決まったときはどう思ったかな。

その前の(他のクラブへの)練習参加は全て落ちていたので、決まったときは単純に嬉しかったです。

(橋本)峻弥の存在は大きい？

ピッチの外ではとても助かっています。わからないことがあったらすぐに聞けたりするし、それもすごく勉強になっています。

# 「ドイツはすごく個が大事だなと。」

„Individualität ist wichtig“

ドイツと日本のサッカーの違いは感じる？

ドイツは個がすごく大事だなと。日本だとまずチーム戦術が大事ですが、こちらは個があってチームとして融合する感じなので。そこに最初は戸惑いました。

将来の夢や目標は？

U23チームには上(ブンデスリーガ2部に所属するトップチーム)があるので。12月に一度日本に帰るのですが、それまでの半年でそこに上がれるくらい頑張りたいです。

海斗も東京オリンピック世代だよね。

そこを意識することは全くないです(笑)

今の課題は何かな。

まずはとにかくドイツ語です。コミュニケーションが取れないと、やっぱりチームスポーツなので。そのほかのことについては、これからやりながらという感じですね。

最後に日本人のフォルトウナファンにメッセージを。

試合会場に日本人の姿があると心強いですし、見に来てもらえ

▶ Kaito Miyake



▶ 生年月日: 1997年08月27日

▶ ポジション: MF

▶ 出身地: 岡山県

▶ 前所属: 東福岡高、鹿屋体育大

たらいつも以上の力が出せると思うので、是非応援に来てください！

レギオナルリーガ・ウェスト(ドイツ4部リーグ相当)を戦う“シュンヤ”と“カイト”の日本人コンビの活躍に、是非とも期待したい。

offset cmyk  
dtp proof schmuckfarben  
photoshop fünf+lack FSC illustrator  
prepress scannen bogen  
nuten einfarbig indesign  
klimanutral vierfarbig kleben quark  
retusche  
klammern ctp andruck  
zickzackfalz digitaldruck

CLASENI GmbH  
ihr printmedienpartner in düsseldorf



Geschäftsführung: Michael Klein & Achim Krause

# WITH ROBOTICS, THE FUTURE IS OPEN TO SUGGESTIONS

未来は、オープンだ。アイデアで変えられる。

ロボティクスがいま、空想の世界を飛びだして、現実の世界で新しい可能性を切り拓いています。IoTプラットフォームとつながる日立のロボットは、リアルタイムデータへのアクセスや相互に情報共有を行うことで、人に寄り添い、より豊かなくらしに貢献します。ともに、新しい明日をつくっていくために。

social-innovation.hitachi

Hitachi Social Innovation

